

泉っしん

阿賀野市立笹岡小学校
平成25年4月12日
No.1



(4月8日 入学式記念撮影)

新年度の出発にあたり

校長 本間 正人

「日々是好日」(「ひびこれこうじつ」又は「にちにちこれこうじつ」とも読むようですが)とは、「どんな日でも、毎日新鮮で最高にいい日である」という意味だそうです。人間の脳はとてもよくできていて、コンピュータよりずっと優秀だそうです。「今日もいい日だなあ」というキーワードを与えると、いい日である理由を次から次にリストアップしてくれます。「今日も気持ちよく目覚めることができた。うれしいなあ。」「毎日、健康でご飯がおいしい。ありがたいことだ。」「今日も子どもたちの笑顔にふれて、仕事ができる。幸せだなあ。」こんなふうに、脳がいい日である理由を考えているうちに、確かに今日もいい日だと思えてきます。脳はとても優秀なので逆のキーワード「なんて嫌な日なんだろう」を与えると、嫌な日である理由を次から次にリストアップしてしまいます。降っても、照っても日々是好日、泣いても笑っても今日が一番いい日、どんな一日でも人生の中の大切な一日です。人生、山あり、谷あり、幸せはいつも自分の心が決めること。何ごともプラス思考、前向きに考えて対処したい。日々是好日というわけです。

もう一つ、「歩々是道場」(ほほこれどうじょう)とは、なでしこジャパンの監督、佐々木則夫さんの座右の銘だそうです。「心がけしだいで、どんな場所も自分を高める道場となる」という意味だそうです。教師に当てはめてみると、「どの学校でも、どんな立場でも、どの子どもに対しても、誠心誠意努めていくことが、自分を成長させてくれる。」といった感じでしょうか。

笹岡小学校では4月5日に新任式、始業式、8日には元気いっぱいの新1年生23名が入学し、全校児童203名、職員28名で平成25年度がスタートしました。子どもたちの笑顔は生き生きと輝き、やる気に満ちあふれています。そのやる気を大切にして、全職員「日々是好日」「歩々是道場」の気持ちで心のこもった教育に努めてまいります。保護者、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。